

「思春期の性教育」

——— 何をどのように教えるのか? ———

障害の有無にかかわらず、すべての人にはセクシャル・ライツの主体者となる権利があります。しかし、発達障害のある方々は、性に関する情報の理解や判断が難しい場合があります、そのために適切な関係づくりが難しかったり、誤解やトラブルにつながることがあります。そこで今回の研修では、國分聡子先生から性教育について講義していただき、後半に性の問題に関連する事例検討を行い、実際の現場で解決する課題に対する具体的な対応策や支援方法を共有したいと思います。

7.13 日
9:30~ 受付
10:00~13:00 講義
13:00~14:00 休憩
14:00~16:00 事例検討

開催場所

あざれあ
第一研修室

定員

60 名

参加資格

当協会会員・公認心理師及び
テーマに興味のある支援者

事例提供申し込み
講師への質問



講師

國分 聡子 先生

(カレッジまどか 学長)

事例検討

コメンテーター

香野 毅 先生

(静岡大学 教授)

講師紹介

國分 聡子 先生

私立高校を経て特別支援学校の教員として30年間勤務。在職中、児童相談所に出向し虐待、非行、不登校対応にあたる。国立特別支援教育総合研究所にて「障害のある子どもの性教育」の講師などをつとめ現在に至る。

香野 毅 先生

(一社) 静岡県公認心理師協会副会長。幼保こども園の巡回相談、様々な学校の相談や研究助言、研修講師を引き受ける。また障害児者の療育訓練会、発達障害児の親の会、静岡特別支援教育勉強会などを催す。